

第24回自動車安全シンポジウムの開催（案）

開催趣旨

国土交通省では、車両安全対策の検討状況について公表するとともに、車両安全対策の推進にあたり、広く一般ユーザーや関連業界の皆様にご理解いただき、自動車安全に関するご意見を伺うため、自動車安全シンポジウムを開催しているところ。

今回のシンポジウムでは、交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会報告書「交通事故のない社会を目指した今後の車両安全のあり方」（2021年）の重点項目を踏まえ、テーマを『歩行者、自転車など交通弱者を守る車両安全対策 ～交通事故ゼロに向けた取組～』と題し、交通弱者が巻き込まれる事故等の削減に向けた安全装置の開発動向やそれらの車両安全対策の取組、国際基準の動向等について、各分野の専門家による講演及び議論の場を設ける。これにより、車両安全対策の現状と今後の取組について、一般ユーザーまでをも含めた関係者間で広く共有するとともに、自動車安全に関するご意見を伺うことを目的とする。

開催形式

各分野の専門家による基調講演を事前録画したものを公開するとともに、Japan Mobility Show 2025（2025年10月30日～11月9日）において講演者によるトークセッションや会場との質疑応答を行う。

プログラム

○基調講演（録画したものを事前に公開）

（1）「交通弱者のための車両安全対策の取組について」

猶野 喬 氏 国土交通省 物流・自動車局 車両基準・国際課 安全基準室長

（2）「今後の車両安全対策の方向性について」（仮）

中野 公彦 氏 東京大学 生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター 教授

（3）「交通弱者を守る車両安全技術の開発状況について」（仮）

渡辺 省吾 氏 （一社）日本自動車工業会 安全技術・政策委員会 車両安全部会長

（4）「国民目線から考える交通弱者のための車両安全対策のあり方」（仮）

森山みずほ 氏 モータージャーナリスト

○トークセッション（Japan Mobility Show 2025 会場）

- ・ファシリテーター 鳥塚 俊洋 氏 （株）JAFメディアワークス 取締役
- ・各講演者